News Release
報道関係者各位

武蔵大学 MUSASHI UNIVERSITY ゼミの武蔵 知の融合、新たな価値の創造

2026 年 11 月 12 日

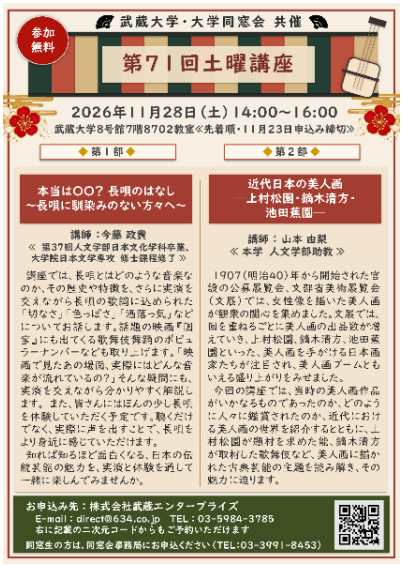
武蔵大学・大学同窓会共催　第 71 回 武蔵大学 土曜講座
「本当は〇〇？ 長唄のはなし～長唄に馴染みのない方々へ～」
「近代日本の美人画―上村松園・鏑木清方・池田蕉園―」

武蔵大学（東京都練馬区／学長 髙橋徳行）は、一般および同窓生を対象とした第 71 回土曜講座を 11 月 28 日（土）に大学同窓会と共催します。本講座では、長唄の唄方・師範である今藤 政貴 氏（第 37 回人文学部日本文化学科卒業、大学院日本文学専攻修士課程修了）と 山本 由梨 助教（人文学部）が講師を務めます。

どなたでも無料で受講できますので、ぜひご参加ください。

第 71 回土曜講座概要

■**日時**：2026 年 11 月 28 日（土） 14：00～16：00
■**場所**：武蔵大学 8 号館 7 階 8702 教室
■**受講料**：無料（どなたでも受講できます）
■**定員**：先着 100 名 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。
■**プログラム**
【第 1 部】
演題：本当は〇〇？ 長唄のはなし ～長唄に馴染みのない方々へ～
講師：今藤 政貴（第 37 回人文学部日本文化学科卒業、
大学院日本文学専攻修士課程修了）
【第 2 部】
演題：近代日本の美人画 －上村松園・鏑木清方・池田蕉園－
講師：山本 由梨（人文学部助教）



■**申し込み**
【一般の方】
Web 申し込み：https://web.634.co.jp/seminar/ippan/1845/

FAX やメールにてお申し込み：
FAX：03-5984-3787　メール：direct@634.co.jp
（1）件名を"「第 71 回 武蔵大学 土曜講座」受講希望"として
（2）氏名（フリガナ）、（3）住所、（4）電話番号、（5）メールアドレスを明記してください。

【卒業生の方】
卒業生申し込みサイトよりお申し込みください。 https://forms.gle/2v3yBuiERYr6QUDi6

■**申し込み締切**：2026 年 11 月 23 日（月･祝）

■**講座に関するお問い合わせ**
【一般の方】（株）武蔵エンタープライズ 土曜講座係(TEL):03-5984-3785
Web サイト：https://web.634.co.jp/
【卒業生の方】武蔵大学同窓会事務局(TEL):03-3991-8453

―報道関係者問い合わせ先―
武蔵大学 広報課　担当：増田･丹野（ますだ･たんの）
TEL：03-5984-3813　E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学　日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩６分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年４月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020 年３月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

2027 年 4 月には、データサイエンス系の新専攻として、社会学部に「情報社会デザイン専攻」、国際教養学部に「ビジネスデータサイエンス専攻」をそれぞれ設置する。

建学の三理想

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物
3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 髙橋 徳行　〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

参加無料

武蔵大学・大学同窓会 共催

第71回土曜講座

2026年11月28日（土）14:00～16:00

武蔵大学8号館7階8702教室≪先着順・11月23日申込み締切≫

◆第1部◆

本当は〇〇？ 長唄のはなし ～長唄に馴染みのない方々へ～

講師 ：今藤 政貴
≪ 第37回人文学部日本文化学科卒業、大学院日本文学専攻 修士課程修了 ≫

講座では、長唄とはどのような音楽なのか、その歴史や特徴を、さらに実演を交えながら長唄の歌詞に込められた「切なさ」「色っぽさ」「洒落っ気」などについてお話します。話題の映画『国宝』にも出てくる歌舞伎舞踊のポピュラーナンバーなども取り上げます。「映画で見たあの場面、実際にはどんな音楽が流れているの？」そんな疑問にも、実演を交えながら分かりやすく解説します。 また、皆さんにはほんの少し長唄を体験していただく予定です。聴くだけでなく、実際に声を出すことで、長唄をより身近に感じていただけます。

知れば知るほど面白くなる、日本の伝統芸能の魅力を、実演と体験を通して一緒に楽しんでみませんか。

◆第2部◆

近代日本の美人画 ―上村松園・鏑木清方・池田蕉園―

講師 ： 山本 由梨
≪ 本学 人文学部助教 ≫

1907（明治40）年から開始された官設の公募展覧会、文部省美術展覧会（文展）では、女性像を描いた美人画が観衆の関心を集めました。文展では、回を重ねるごとに美人画の出品数が増えていき、上村松園、鏑木清方、池田蕉園といった、美人画を手がける日本画家たちが注目され、美人画ブームともいえる盛り上がりをみせました。

今回の講座では、当時の美人画作品がいかなるものであったのか、どのように人々に鑑賞されたのか、近代における美人画の世界を紹介するとともに、上村松園が題材を求めた能、鏑木清方が取材した歌舞伎など、美人画に描かれた古典芸能の主題を読み解き、その魅力に迫ります。

お申込み先：株式会社武蔵エンタープライズ
E-mail：direct@634.co.jp　TEL：03-5984-3785
右に記載の二次元コードからもご予約いただけます

同窓生の方は、同窓会事務局にお申込ください（TEL:03-3991-8453）